

受賞コメント



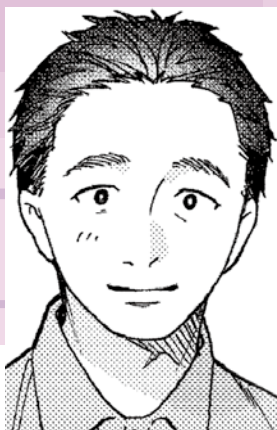
《グランプリ》工藤 亜沙実さん

グランプリを受賞したと聞いたときは驚きましたが、とても嬉しかったです。利用者さんとの関わり方や、日頃から大切にしている思いを伝えられてよかったと思います。介護の魅力は、利用者さんの「笑顔」や「ありがとう」という言葉をいただけることです。大変なこともありますが、それ以上にやりがいや楽しさのある仕事です。ぜひ多くの方にこの漫画を読んでもらい、介護の温かさややりがいを感じていただけたら嬉しいです。



《準グランプリ》功刀 千秋さん

どんなに地位や名誉がある人でも、誰もが同じように年を重ねていきます。その歳の取り方が、良い歳月を重ねるものにならないかと思い、この作品で伝えたいと考えました。また、自分自身の努力も大切ですが、それだけでは難しいこともあり、そのときには介護職員の力が必要になります。だからこそ、これからその年代に差しかかる40代・50代・60代の方に読んでいただきたいと思いました。



《準グランプリ》星野 淳さん

私が特別に頑張ったというより、利用者さんの想いに寄り添いたいという現場の皆さんの気持ちがとても強く、普段取り組んでいることをそのまま応募してみようという思いでした。現場のみんなの頑張りが認められたことが一番嬉しいです。介護の仕事は一つ一つがとても重みのある大切な仕事です。ぜひ誇りを持ってほしいと思います。そして、その誇りを胸に、山梨県の介護業界を一緒に盛り上げてくれる仲間が増えたら嬉しいです。

「やまなし介護感動ストーリー大賞」は、山梨県のホームページでもご覧になれます。
<https://www.pref.yamanashi.jp/chouju/kaigokandou.html>





YAMANASHI
山梨県